

2024 年度 就職先（2023 年度卒業生）アンケート報告書

川崎医療福祉大学
FD・SD 委員会

本学卒業生が社会に出て半年経過した時点で、卒業生を受け入れた就職先に対し、本学卒業生をどのように評価しているかを確認するためにアンケート調査を行っている。この調査は、2006 年度（平成 18 年度）より始まり、2018 年度（平成 30 年度）までは 3 年に一度の実施であったが（この間に 5 回実施）、2020 年度（令和 2 年度）からは、「1. 実施方法」の通り毎年実施している。アンケート内容については、2021 年度（令和 3 年度）より、それまでの教育目標の達成度から本学のディプロマ・ポリシーの達成度の評価へと変更した。

1. 実施方法

1-1 実施対象と方法

2023 年度の卒業生の就職先としてアンケートを依頼した対象は 494 施設（企業）（前回 550 施設（企業）であり、送達不能な施設はなかった。本学就職課からの情報に基づきアンケート依頼を就職先へ郵送し、Google Forms を使用して、オンラインにて回答いただいた。質問項目は巻末の資料 1 の通りである。

1-2 実施日

2024 年 12 月 1 日（日）～2025 年 1 月 5 日（日）

2. 実施結果

2-1 回収率

アンケートの回答数は 173 件で、回収率は 35.02%であった。前回（34.18%）と比較するとやや増加した。

2-2 回答施設（企業）の業種（表 1-1）

回答のあった施設（企業）の業種は医療機関が 39.88%と最も多く、次いで福祉施設が 24.28%、一般企業が 17.92%、一般企業（医療福祉系）が 4.05%、その他が 13.87%であった。

2-3 2024 年 12 月 1 日時点、卒業生の人数（表 1-2）

回答のあった施設（企業）における本学卒業生の勤務者数は 1～5 人の割合が 56.65%と最も多く、次いで 11 人以上が 20.81%、6～10 人が 16.18%、0 人が 3.47%、不明が 2.89%であった。

2-4 2024 年 12 月 1 日時点、退職時期毎の人数（表 1-3）

1 年未満で退職したものが 1 名以上と回答した企業・施設は 26 施設（15.03%）、1～3 年で 50 施設（28.90%）、3 年以上で 61 施設（35.26%）であった。また、1 年未満で退職したものが無

かったと回答した企業・施設は 125 施設 (72.25%)、1～3 年未満で 96 施設 (55.49%)、3 年以上で 85 施設 (49.13%) であった。

2-5 採用にあたり重視している点 (5 つまで選択) (表 1-4)

回答のあった施設 (企業) が採用にあたり重視している点について、合計の割合をみると、コミュニケーション能力が 89.02% と最も多く、次いで主体性・積極性が 67.63%、責任感が 52.02%、柔軟性・環境適応力が 47.40%、向上心・探求心が 46.24% であった。

一方、優先度が低い項目としては、学外学習・インターンシップ (0.58%)、情報収集力 (1.16%)、プレゼンテーション能力 (1.73%) であった。

2-6 (1) リスキリング (職業能力の再開発・再教育) の必要性 (表 1-5)

回答のあった施設 (企業) のうち、職員・従業員のリスキリング (職業能力の再開発・再教育) が必要だと考えると回答した割合は 62.43%、考えないと回答した割合は 37.53% であった。業種により認識がかなり異なっており、その他では 75.00%、福祉施設では 69.05% が必要と考えているが、一般企業 (医療福祉系) で必要と考えているのは、42.86% であった。

2-6 (2) 仮に本学にリスキリングに資する教育プログラムの開講を依頼する場合、希望する内容

別途保管する。

2-7 卒業生への満足度 (表 1-6)

回答のあった施設 (企業) のうち、本学卒業生に対する満足度は 5 段階評価で平均 4.12 (前回 4.11) と比較的高く、全ての業種で平均 4.0 を超えていたが、特に一般企業 (医療福祉系) で高かった (4.57)。

2-8 本学のディプロマ・ポリシーの達成度 (表 1-6)

本学の 4 つのディプロマ・ポリシーの達成度について、就職先に 5 段階で評価してもらった結果、以下のとおりであった。

- ・ Q8-①「幅広い教養、豊かな感性、人間理解、並びに国際的コミュニケーション能力を身につけるとともに、一人の人間として、他者と関わるための豊かな心を持ち、福祉社会の担い手と成り得るための体力を身につける。」

平均 3.87 (前回 3.87) であった。

- ・ Q8-②「豊かな人格形成の基本と専門領域へつながる基礎的な学力を養うとともに、専門領域を超えて問題を探求する姿勢を身につける。」

平均 3.83 (前回 3.85) であった。

- ・ Q8-③「医療福祉という総合的な視点を持ち、学際的に議論する力の修得を通して、物事の本質を見抜き、医療と福祉の両分野における多様な課題を解決し得る判断力を養う。」

平均 3.54（前回 3.60）であった。

- ・ Q8-④「4年間にわたる体系的な学習を通して、専門的な医療福祉人に必要な高いレベルの専門的学力や技術力、さらには、スペシャリストとしての指導力を身につける。」

平均 3.50（前回 3.58）であった。

ディプロマ・ポリシー別、職種別に 4.5 以上の高い評価を得た項目は、一般企業（医療福祉系）における「①」が 4.71 で、3.0 未満の低い評価を受けた項目はなかった。

2-9 2024 年度に入職した卒業生のスキル度（表 1-7）

以下の各項目について、2024 年度に入職した卒業生がどの程度身につけているかについて、就職先に 5 段階で評価してもらった結果、以下のとおりであった。

- ・ Q9-①コミュニケーション能力 平均 4.08（前回 4.07）であった。
- ・ Q9-②基礎学力 平均 4.07（前回 4.01）であった。
- ・ Q9-③ビジネスマナー 平均 3.80（前回 3.84）であった。
- ・ Q9-④資格取得 平均 3.82（前回 3.85）であった。
- ・ Q9-⑤職業意識・勤労観 平均 3.92（前回 4.00）であった。
- ・ Q9-⑥プレゼンテーション能力 平均 3.52（前回 3.56）であった。
- ・ Q9-⑦専攻した専門的な知識 平均 3.72（前回 3.75）であった。
- ・ Q9-⑧ストレス耐性 平均 3.68（前回 3.80）であった。
- ・ Q9-⑨課題発見力 平均 3.59（前回 3.56）であった。
- ・ Q9-⑩情報収集力 平均 3.53（前回 3.63）であった。
- ・ Q9-⑪ボランティア等社会活動 平均 3.46（前回 3.51）であった。

スキル別、職種別に 4.5 以上の高い評価を得た項目は、一般企業（医療福祉系）における「①コミュニケーション能力」「⑤職業意識・勤労観」が 4.71 で、3.0 未満の低い評価を受けた項目はなかった。

3. 自由記述

高評価や期待を述べる施設・企業が多かった。自由記述をまとめたものについては、別途保管する。

4. まとめ

アンケートに回答いただいた全 173 施設のうち約 15%の企業・施設で 1 年未満の離職者があったことから、採用の際の学生と施設とのマッチングについてより詳細な検討が必要と感じられた。また、43.93%で、就職 3 年未満の離職があったことから、本学卒業生の仕事継続の困難さの要因についても検討が必要である。

次に、採用にあたり重視している点については、本学が養成しようとする人材像にもあるコ

コミュニケーション能力が、就職先においても圧倒的に求められており、全体では 89%の割合であった。項目別の本学の卒業生が身につけている程度については、5段階評価のうち十分身につけている、やや身につけている、を合計したところ、コミュニケーション能力では 76.87%と高い評価であり、求められている人物像との整合性が、ある程度、とれていると考えられるが、より整合性を上げるべく工夫をすすめたいと考える。

就職先の総合的な評価は、おおむね満足との回答を得られたが、やや不満足、大変不満足、よくわからない、の回答があった 14.45%に対して、今後何らかの対策を講じる必要があると考える。多様な学生の特徴を見極め、個々の学生に見合った教育や就職支援について連携した取り組みが必要であろう。

表 1

1. 業種別割合

	件数	割合
a 医療機関	69	39.88%
b 福祉施設	42	24.28%
c 一般企業（医療福祉系）	7	4.05%
d 一般企業	31	17.92%
e その他	24	13.87%
総計	173	100.00%

2. 勤務者数

	a 0人	b 1~5人	c 6~10人	d 11人以上	e 不明
a 医療機関	2	34	12	19	2
b 福祉施設	1	27	7	7	
c 一般企業（医療福祉系）		3	1	3	
d 一般企業	2	24	3	2	
e その他	1	10	5	5	3
総計	6	98	28	36	5
割合	3.47%	56.65%	16.18%	20.81%	2.89%

3. 退職時期毎の人数

(1) 1年未満の退職者

	a 0人	b 1~5人	c 6~10人	d 11人以上	e 不明
a 医療機関	51	9	1		8
b 福祉施設	29	9			4
c 一般企業（医療福祉系）	5	2			
d 一般企業	23	5			3
e その他	17				7
総計	125	25	1	0	22
割合	72.25%	14.45%	0.58%	0.00%	12.72%

(2) 1年以上3年未満の退職者

	a 0人	b 1~5人	c 6~10人	d 11人以上	e 不明
a 医療機関	37	18	2	1	11
b 福祉施設	24	11	2		5
c 一般企業（医療福祉系）	2	4	1		
d 一般企業	20	7			4
e その他	13	4			7
総計	96	44	5	1	27
割合	55.49%	25.43%	2.89%	0.58%	15.61%

(3) 3年以上の退職者

	a 0人	b 1~5人	c 6~10人	d 11人以上	e 不明
a 医療機関	24	27	4	4	10
b 福祉施設	24	8	4	1	5
c 一般企業（医療福祉系）	2	3		1	1
d 一般企業	23	3		1	4
e その他	12	5			7
総計	85	46	8	7	27
割合	49.13%	26.59%	4.62%	4.05%	15.61%

4. 採用に当たり重視している点

	a GPA	b コミュニカ	c 基礎学力	d Bマナー	e 体力	f プレゼンカ	g 専門知識	h 課題発見	i 情報収集
a 医療機関	11.94%	100.00%	23.88%	32.84%	11.94%	1.49%	26.87%	5.97%	0.00%
b 福祉施設	9.52%	80.95%	7.14%	26.19%	23.81%	0.00%	11.90%	7.14%	2.38%
c 一般企業（医療福祉系）	14.29%	85.71%	14.29%	28.57%	0.00%	0.00%	14.29%	0.00%	0.00%
d 一般企業	0.00%	90.32%	3.23%	12.90%	6.45%	0.00%	0.00%	16.13%	0.00%
e その他	8.33%	79.17%	29.17%	16.67%	12.50%	8.33%	25.00%	12.50%	4.17%
総計	8.67%	89.02%	16.18%	24.86%	13.29%	1.73%	17.34%	8.67%	1.16%

	j 責任感	k 主体性	l 行動力	m 向上心	n 勤労観	o 柔軟性	p 耐ストレス	q 資格	r IS	s 課外活動
a 医療機関	55.22%	64.18%	22.39%	58.21%	28.36%	43.28%	34.33%	10.45%	1.49%	1.49%
b 福祉施設	59.52%	57.14%	35.71%	42.86%	30.95%	54.76%	38.10%	21.43%	0.00%	7.14%
c 一般企業（医療福祉系）	14.29%	85.71%	57.14%	28.57%	14.29%	85.71%	42.86%	28.57%	0.00%	0.00%
d 一般企業	61.29%	90.32%	64.52%	41.94%	19.35%	38.71%	38.71%	3.23%	0.00%	12.90%
e その他	33.33%	66.67%	29.17%	33.33%	33.33%	50.00%	37.50%	33.33%	0.00%	0.00%
総計	52.02%	67.63%	35.26%	46.24%	27.17%	47.40%	36.42%	15.61%	0.58%	4.62%

5. リスキリングの必要性

	a はい	b いいえ
a 医療機関	55.07%	44.93%
b 福祉施設	69.05%	30.95%
c 一般企業（医療福祉系）	42.86%	57.14%
d 一般企業	64.52%	35.48%
e その他	75.00%	25.00%
総計	62.43%	37.53%

6. 満足度およびディプロマ・ポリシー達成度

	件数	満足度	DP達成度			
			①	②	③	④
a 医療機関	69	4.10	3.83	3.86	3.65	3.61
b 福祉施設	42	4.05	3.83	3.79	3.52	3.43
c 一般企業（医療福祉系）	7	4.57	4.71	4.29	4.14	4.00
d 一般企業	31	4.26	4.00	3.87	3.13	3.19
e その他	24	4.00	3.67	3.67	3.58	3.54
総計	173	4.12	3.87	3.83	3.54	3.50

7. 卒業生のスキル度

	① コミュカ	② 基礎学力	③Bマナー	④ 資格取得	⑤ 勤労観
a 医療機関	3.97	4.16	3.74	4.06	3.86
b 福祉施設	3.98	4.05	3.86	3.86	3.98
c 一般企業（医療福祉系）	4.71	4.29	4.00	4.00	4.71
d 一般企業	4.35	3.94	3.87	3.13	3.90
e その他	4.04	3.96	3.71	3.88	3.83
総計	4.08	4.07	3.80	3.82	3.92

	⑥ プレゼンカ	⑦ 専門知識	⑧耐ストレス	⑨ 課題発見	⑩ 情報収集	⑪ 社会活動
a 医療機関	3.41	3.91	3.51	3.46	3.42	3.33
b 福祉施設	3.48	3.64	3.76	3.71	3.62	3.62
c 一般企業（医療福祉系）	3.71	4.00	4.29	3.71	3.71	3.71
d 一般企業	3.68	3.32	3.74	3.61	3.52	3.32
e その他	3.67	3.75	3.75	3.67	3.67	3.63
総計	3.52	3.72	3.68	3.59	3.53	3.46

2024年度 就職先(2023年度卒業生)アンケート質問項目一覧

Q1【貴施設・貴社の業種をお教えてください。】

- a 医療機関 b 福祉施設 c 一般企業(医療福祉系) d 一般企業 e その他

Q2【2024年12月1日現在、貴施設・貴社には本学の卒業生が何人程度勤務していますか。】

- a 0人 b 1～5人 c 6～10人 d 11人以上 e 不明

Q3【2024年12月1日現在、これまで貴施設・貴社に入職した本学の卒業生について①～④の退職時期毎の人数をわかる範囲でa～eでお答えください。退職者がいない場合はa 0人を選択してください。】

- a 0人 b 1～5人 c 6～10人 d 11人以上 e 不明

- ① 1年未満で退職 ② 1年以上3年未満で退職 ③ 3年以上で退職 ④ 退職時期不明

Q4【採用にあたり重視している点について5つまで選んでください。】

- | | | | | |
|----------------|---------------|-----------------|-----------------------|-------------|
| a 学修成果(成績・GPA) | b コミュニケーション能力 | c 基礎学力 | d ビジスマナー | e 体力 |
| f プレゼンテーション能力 | g 専攻した専門的な知識 | h 課題発見力 | i 情報収集力 | j 責任感 |
| k 主体性・積極性 | l 行動力・実行力 | m 向上心・探求心 | n 職業意識・勤労観 | o 柔軟性・環境適応力 |
| p ストレス耐性 | q 資格取得 | r 学外実習・インターンシップ | s 課外活動(アルバイト・ボランティア等) | |

Q5【リスキング(職業能力の再開発・再教育)についてお答えください。(1)でaはいと回答された場合のみ、(2)について回答してください。】

(1)貴施設・貴社では、職員・従業員のリスキングが必要だと考えていますか。

- a はい b いいえ

(2)本学は、医療、福祉、医療福祉、教育、情報、医療福祉経営などの分野の教育を行っています。仮に、貴施設・貴社の職員・従業員を対象として本学にリスキングに資する教育プログラムの開講を依頼するとしたら、どのような内容(分野・具体的な資格など)を希望されますか。ご自由にお書きください。

Q6【2024年度に入職した本学の卒業生を総合的に評価して、どの程度満足されていますか。a～eの5段階でお答えください。】

- a 大変満足 b まずまず満足 c やや不満足 d 大変不満足 e よく分からない

Q7【本学が養成しようとする人材像は以下のとおりですが、2024年度に入職した本学の卒業生は、身につけた能力をどのくらい職場で発揮できていますか。a～eの5段階でお答えください。】

- a 十分発揮できている b やや発揮できている c どちらでもない d やや発揮できていない e 全く発揮できていない

- ①「幅広い教養、豊かな感性、人間理解、並びに国際的コミュニケーション能力を身につけるとともに、一人の人間として、他者と関わるための豊かな心を持ち、福祉社会の担い手と成り得るための体力を身につける。」
- ②「豊かな人格形成の基本と専門領域へつながる基礎的な学力を養うとともに、専門領域を超えて問題を探究する姿勢を身につける。」
- ③「医療福祉という総合的な視点を持ち、学際的に議論する力の修得を通して、物事の本質を見抜き、医療と福祉の両分野における多様な課題を解決し得る判断力を養う。」
- ④「4年間にわたる体系的な学習を通して、専門的な医療福祉人に必要な高いレベルの専門的学力や技術力、さらには、スペシャリストとしての指導力を身につける。」

Q8【2024年度に入職した本学の卒業生は次の項目についてどの程度身につけていると思いますか。a～eの5段階でお答えください。】

- a 十分身につけている b やや身につけている c どちらでもない d あまり身につけていない e 全く身につけていない

- | | | | | |
|---------------|--------------|----------|---------|------------|
| ① コミュニケーション能力 | ② 基礎学力 | ③ ビジスマナー | ④ 資格取得 | ⑤ 職業意識・勤労観 |
| ⑥ プレゼンテーション能力 | ⑦ 専攻した専門的な知識 | ⑧ ストレス耐性 | ⑨ 課題発見力 | ⑩ 情報収集力 |
| ⑪ ボランティア等社会活動 | | | | |

Q9【本学の卒業生に対して何かご意見等がございましたら、ご自由にお書きください。】



<https://forms.gle/mndvNtHWHryxUEz18>

回答締切：2025年1月5日(日)